

信友

信友会事務局

東京都新宿区高田馬場
3丁目45-4
電話 03-5330-1192 (代)

統合運用の開始と通信

会長 重村 勝弘



信友会の皆様にはご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。信友会も発足いたしまして既に四十三周年を迎えようとしております。この間諸先輩のご尽力により、会員相互の融和団結と現役隊員との連携を目標に活動し、大きく発展してまいりましたことは会員一同、心から喜びとるところであります。引き続き、現役隊員一同心を新たに、信友会の発展に努力する所存でありますので、よろしくご指導・ご支援をお願いいたします。

さて、平成十八年は陸上通信にとっても大きく発展した年であったと思います。イラク派遣は二年六ヶ月間に亘る困難な任務を完遂したことは自衛隊五十六年の歴史において特筆すべき成果であったと思います。

そして、このイラク派遣作戦を支えたのは通信部隊であったといっても過言ではありません。もちろんインターネット、携帯電話やインターネット網等を活用して市ヶ谷や差出部隊の司令部との通信を確保できたことは事実ですが、

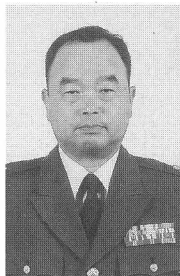
骨幹回線としてスーパーバードによる自衛隊衛星通信や短波通信により遠く離れたイラクとの通信回線を構成維持できたことは、通信科部隊隊員諸官の技術レベルの高さと使命感の高さの現れであろうと思います。今回の成果が将来の陸上自衛隊通信電子の発展に大きく寄与するものと考えます。

次に大きな出来事は統合運用の本格的な開始です。一九五四年七月統合幕僚会議及び同事務局が設置されましたが、調整機能を有するのみで、統合部隊の運用については有名無実の状態でした。一九九七年に情報本部が編成され情報統合化が図られました。そして二〇〇六年三月、統合幕僚長及び統合幕僚監部が設置され、防衛行動はもろろんのこと災害派遣にいたるまですべての行動が統合幕僚長を通じて指揮されることとなり、統合運用体制が確立されました。これに伴って当然のこととして、統合運用を支える統合通信の問題が出てきます。現状では基地通信は別として、統合の作戦通信は皆無に等しいといってもよいのではないのでしょうか。今後統合運用の実をあげるためには、ネットワークセンターリックウォーフェアに対応できる統合通信を担当する統合通信部隊の編成が必要になってくるものと思われまます。この場合においても統合通信部隊の主体を構成するものは陸上自衛隊の通信科

部隊となることは明白です。このように新しい時代に対応した通信電子のあり方について研究し、将来統合通信の準備を行うことが要求されるものと思ひます。このことは陸自通信電子の発展・飛躍にもつながることと思ひます。われわれ信友会としても全力で支援すべき事項と考えております。さて、信友会に話を戻します。昨年立ち上げました信友会ホームページも内容を充実し、会員相互の交流・情報交換の場として活用いただいたことお喜び申し上げます。今後とも更なる内容の充実と努力してまいりますのでよろしくご支援・ご活用をお願いいたします。また、四一

通信団の現況について

通信団長 岩切 厚



信友会の皆様には常日頃から温かいご指導・ご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

自衛隊が創設以来半世紀を過ぎ、創隊以来の大きな改革の波が押し寄せていることは既に皆様よくご承知のことと思ひます。国際貢献活動は約10年前にカンボジアへのPKO活動から昨年終了した人道復興支援活動等と枠組みが拡大し、国際緊急援助隊もより軽快に派遣活動がなされるようになってきました。また平成18年から統合運用体制が開始され統合幕僚監部が新設されました。陸自において近々「中央即応集団」が新編されることになっております。

当然のことながら、これらの新たな体制や自衛隊の活動は我が通信科の運用や業務にも大きな影響・変化を及ぼしています。国際貢献活動においては従来も衛星通信を主用してまいりましたが、その使用する衛星もより多様化し加えてメールや画像が多用されるようになってきました。さらにインターネットの活用は今や国外の活動には必須の手段となつてきております。一方、統合幕僚監部の新設により指揮通信システム部が新設され、通信運用については統合にかかわる部分を担任実施することにも、将来のさらなる統合運用体制に向けて統合通信部隊の整備等についても積極的に検討を開始しております。

通信団では、統幕や陸自全体の動きに加え、これまでの中央基地システム通信隊への改編やシステム防衛隊の新編に加え十九年度末からは中央システム管理隊が通信団から研究本部に編成替えになります。こうした団内外の様々な変革や動きに運動し或いは先行して検討しておかなければならない事項が山積していると感じており、昨

年からの総会でご提案いただきました「陸自通信電子の歩み」の編集出版につきましては、役員会で検討いたしました。保全の問題、経費の問題等により断念せざるを得ない状況です。代替案といたしまして機関紙「信友」に掲載されております「陸上自衛隊通信電子の現況」を再編集し、CD版にて作成し会員の皆様に配布したいと考えております。よろしくご理解のほどお願いいたします。最後にになりましたが平成一九年が会員の皆様にとりましてますますのご発展とご健勝の年でありましますよう心より祈念申し上げます。

年からの各種の施策検討を実施しているところでありまます。予算制約の中で基地通信や衛星通信等は相当地な痛みを呈しており、そのようなかで将来のフルIP通信に対応するための通信ネットワークの強化や質的向上の問題、新野外交信システムの整備・導入等本格的な情報通信システム整備に連動する情報保証のあるべき方向、さらにシステム防護等の極めて専門職域に携わる要員の確保や育成等の検討等枚挙にいとまがありません。こうした検討は、団独自で検討できるものから統幕・陸幕・学校・研本等の各部隊や機関の協力がなければ検討の成果が期待できない

おめでとうございます

叙勲

瑞宝小綬章
瑞宝双光章
瑞宝単光章
瑞宝小綬章
瑞宝双光章
瑞宝単光章

井上 武氏 (元第1師団副師団長)
刃刀 忠氏 (元装備開発実験隊長)
神山 俊氏 (元北処企画室監理班長)
小野 照氏 (元東北方面通信群)
藤田 正男氏 (元通信学校)
小野 哲男氏 (元第8通信大隊)
藤田 上村氏 (元通信補給処長)
岸野 宏氏 (元資材統制隊長)
岸野 宏氏 (元中部方面通信群副群長)
鈴木 志氏 (元中部方面通信群)

43周年総会・懇親会

一、日時 平成十九年三月十日(土)十一時半より
(一) 総会 一一:三〇―一一:五〇
(二) 懇親会 一二:〇〇―一二:四〇
二、場所 第一ホテル東京
電話 〇三三五〇一四四二一
住所 東京都港区新橋一丁目二六
(JR新橋駅日比谷口徒歩二分)
三、会費 九〇〇円(会場費は別途)
【お願い】
出欠について同封のはがきで御返信下さい。



42周年 懇親会

ものなど幅があり、また本来、団で検討すべきものではないと思われ、検討概要のすべてを記述することは出来ませんが、今後御指導・ご助言をいただく機会があるものと考えております。いづれにしても検討のための検討ではなく、新たな時代に対応するための実証的な検討が求められているものと認識しておりますので、信友会の皆様のご協力を引き続き宜しくお願い申し上げます。

将来の通信・システムに思う

陸幕通信電子課長 成田 千春



信友会の皆様には、平素から陸幕通信電子課をはじめ、全国の通信科部隊等に心温まるご指導とご鞭撻を賜り、心から感謝と御礼を申し上げます。

さて、最近の自衛隊の変化を見ますと、昨年度末に統合幕僚監部が新設され、自衛隊の運用は統合運用が基本となりました。陸上自衛隊においても、本年度末に中央即応集団、中央情報隊が新編される予定であり、多様な役割へより即応できる体制に変化しつつあります。また、来年度からはC4I2部隊実験が本格的に始まり、将来のRMA部隊の戦い方の創造を目指しています。

通信電子の分野においても、統合幕僚監部の設置とともに指揮通信システム部が新編されました。基地通信組織においては、従来の基地通信網が防衛情報通信基盤(DIIR)の統合通信伝送路へと集約化していき、陸上自衛隊の野外出動装備、各種指揮統制システム、業務システムも情報保証設備とともに、GINET(陸自システム)として統合されていく予定です。

陸上自衛隊に期待される多様な役割に対応した通信を確保するためには、基地通信組織と野外出動組織の一体化した運用が求められます。そのためには、DIIRの責任を有する統合幕僚監部と、DIIRを中心とする基地通信組織に野外出動組織を接続する陸上幕僚監部(システム通信部隊)の任務、役割を明確にするとともに、基地通信組織と野外出動組織のシームレスな運用ができるように基地及び野外出動装備の規格の標準化、共通化が重要であると思います。

陸上自衛隊システムにおいては、陸幕システム、方面隊指揮システム等の固定型指揮システムに加え、新たに師団等指揮システムの野外出動型指揮システム及び基幹連隊指揮統制システム、火力戦術連隊指揮統制システム等の戦術指揮統制システムが整備される予定です。現在の固定型のシステムの保守・整備は、基地システム通信部隊と保守管理会社とが一体となって実施していますが、将来の野外出動の指揮統制システムの整備に伴い、その保守・整備を如何に実施するかが、システム管理部隊と保守管理会社の役割分担や行動地域におけるシステムの保守・整備要領を明確にしていくことが重要になっていくと思います。

この頃思うこと

千葉県 井上 武



古希は過ぎましたが、老後には早く、まだ老中です。印度では、人生の学業、家業、林住、遊行の各期をそれなりに過ごすが、良き人生と言われるようです。退官後が林住期にあたり、いきなり深い森でなく、街の灯が見える林に住む気軽に俗世と往来し、ひたすら死の準備をする遊行期への準備期のようなものです。まだ修行が足りず遊行期入りは無理のようです。

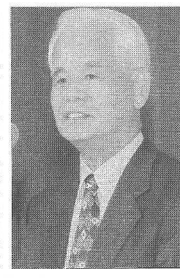
さて、戦後六十年過ぎ、明治維新、戦後に比する第3の変革期と言われているようです。国家百年の計は、どうなのでしょう。政、官、経の各界の指導者達の使命感、経緯、品性等からは、

来年度から本格的に始まる部隊実験は、C4I2装備をフルに活用した第一線部隊の新たな戦い方の創造を目指すものであり、我々にとつてはたいへん夢のある構想です。また、将来のC4I2装備の効率的整備を図ることを目的としており、この実験を通じて、将来的にも厳しき予想される予算環境の中において、第一線に整備すべき真に必要なC4I2装備を明らかにするとともに、各種戦術指揮統制システムの標準化、共通化や、これらシステムと通信ネットワークとの効果的・効率的な整備の方向を明らかにすることが重要だと思っています。

進歩していく情報通信技術の環境の下、陸上自衛隊における通信・システムへの期待とその重要性は益々高まっていくと思います。陸幕通信電子課長として微力ながらも、将来の通信電子の発展のために努力してまいりますので、信友会の皆様のご指導、ご支援をお願い申し上げます。

北の国だより

北通群協力会



大日向 邦利

今は第二の戦場も定年し全く自由な身であり北方方面通信群との関わりが唯一の仕事というが、楽しまの一方で通信群協力会という部隊との連絡係りをやっています。前置きが長くなりましたが協力会を紹介して欲しいというお話を頂きましたので若干触れてみたいと思います。

まず、最近の協力会関連の特許すべき事は第三代会長(現菅野会長)が昨年、陸幕より「道北地区における防衛基盤の育成及び自衛隊の充実発展と隊員の士気高揚に貢献した」功績により感謝状を頂きました。これは受賞者の長年の活躍を見てこれだけの力の強さなご推薦があったことと思います。私が受賞者は協力会発足当初から一筋で活躍されており、一部隊のこの様な立場の方が受賞されるのは大変稀なことであると思います。会員にとっても協力会活動が評価されたものと勝手に解釈し喜び誇りに思っています。

さて、北通群協力会は五十二年はじめ頃から設立機運が高まり、

勢が望まれます。教育改革も必要ですが、保護者の責任と再教育、教諭の質向上には、養成と大学の改革とリストラ、愛国心とともに公徳心が欠かれません。いづれにしても、会話不能で社会に適応できない若者が年々量産されては大変です。

この頃、世の中相当大変ですね。官僚の組織的腐敗、家庭の崩壊、凶悪事件、自殺、ニート、生活保護等の増加、今や〇〇と、生活保護が信頼できない時代、日本人は変わってしまったのでしょうか。日本

のよい文化と伝統も心配です。構造改革は、政治家の癒着構造の改革ではなく、社会構造の米国化のようです。このままでは住みにくい国になりそうです。安全保障政策や経済がようやく望ましい方向にあるとき残念です。いろいろ原因はあるでしょうが、モラルの復興が急がれます。先ず各界のリーダー達が使命感

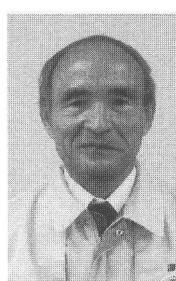
を持ち、高位高給に応じた責任を自覚し率先して行動することを願うのみです。今にして、我々の母体である自衛隊は、先輩から後輩へと情熱をこめて後継者を育成し、よい伝統を継承する素晴らしい組織です。家族を含めよい文化と伝統を継承して生きて行きたいものです。テロとの戦い、核等の拡散も留まるどころが無いようです。また、常任理事国は、世界の安全と平和を担う責任を共有することを自覚し、人類のため国益の追求を自制する思慮分別と英断を期待したいところ。振返って見ると、どうすればよいのでしょうか。もう、余計な心配止めたならこの声、それもそうだなと思うこの頃です。

ひとり座し、ひとり臥し、ひとり歩み、なおざりになることなく、わが身をとのえて、林のなかでひとり楽しめ(ブッダの言葉より)

テーマ「楠木正成」

夢の花の執筆にあたって

吉川 佐賢



第2の人生を迎えて、はや5年が経ちます。上司の御尽力で海洋電子工業(株)へ入社して充実した日々を送る事ができ、感謝している次第です。充実できた原因の大半は歴史小説「楠木正成 夢の花」の執筆でした。文学という私の今までの経歴からして無関係な分野です。それ故、小説作成は全く未知の世界への一歩でした。振り返って見ますに無謀と非難されても致し方ない挑戦でした。完成するまでの6年間に色々紆余曲折がありましたが、めげずに続けられたのは小説を書く事が好きだった一言に尽きます。夢中になって書き、調べ、悩み、苦しませてまた、綴るの繰り返しでした。

振り返りのお願い

昨年度通信等事務費の払い込み未了の方は、同封の振込用紙により振り込んで頂きますようお願いいたします。なお、昨年度以前の未納分があります方は金額を加算の上振込されますようお願いいたします。

幾多の問題例えは隊区を持たない部隊の協力の可否・会長の人選当初会員の確保などを当時の高橋群長の指導のもとに解決し、同年十月「現職隊員の激励及び会員相互の親睦」を目的に誕生し来年は三十周年を数えます。この間、初代会長の安斎孫一氏は永く道庁の幹部として活躍された方ですが就任される以前は自衛隊とは殆ど関りがなく「どうして自分が？」と思われそうですが、大変魅力のお人柄を具えた方で素晴らしの統率力をもって初期から発展の時期を指導され伝統の基盤を築かれ、今に受け継がれています。以降会長職は長短はありましたが引き継がれ現在若返りを断行して五代橋本氏が努めています。発足時百五十程度の会員数でしたが現在は特別会員(歴代群長・特別顧問/参予(国会議員等)・法人会員・個人会員約三百五十名で構成されております。活動は他と大差ないと思いが、広報紙の発行・記念行事をはじめ各種行事への参加と助成・定年者への記念品の贈呈等及び在札外部隊の激励慰問を行っています。これは予算の関連で限定せざるを得ない状況にあります。長くなりませんが、今後課題ですが「現代制の維持強化のため会員特別に含め民間の方の入会促進」「次の時代へ確実に申し継ぐため会長職の計画的な選任」「活動のマンネリ化改善」「会員のための何らかの魅力化施策」等が必要かと考えています。駄文でお答えできたか疑問ですが終わらせて頂きます。北方通信群も北通群協力会も元気で。信友会の皆さんのご来道をお待ちしています。

選択した結果「楠木正成 夢の花」に落ち着きました。

正成は、戦前には忠君愛国の代表的な人物として持て囃され、修身などの教科書にも掲載されました。大仏次郎や直木三三三等が小説の題材に取上げておりました。しかし戦後は敗戦の余波を喰って軍国主義の擁護者として社会からその存在が無視されました。それからも重門冬二や北方謙三などの一部の作家が小説化しております。彼等は、正中の歪曲から漢川の戦いまでの限定した正成像を描いておられます。つまり、そこでは赤坂千早城で少数の兵をもって、1000倍もの幕府軍を様々な奇略を駆使して打ち破った天才兵法家のイメージを強く残しておられます。

私は彼の42才の生涯、3分の1の15年間では、本当の正成像を描き切れないと考へ、彼が生まれてから死までの全期間を描こうと心に決めました。

書くに当たり、彼についての断片的な知識から夢のお告げとして、後醍醐天皇から夢のお告げとして、また彼が倒幕戦では抜群の軍功を挙げたに因り建武の新政ではどうして国政の中核を拒否したのか。史君のみであらば、吉野まで後醍醐天皇に従って行かず、何故淡路で戦死しなければならなかったのか。またかれの領民、部下を引き付ける魅力、それにリーダーとして卓越した統率力は何処から出て来たのか。彼の天才的な軍略の素地はどのようにして培われたのか。彼が目指した理想の国造りは、等などの疑問が後から後から湧いてきました。これらの課題を解決するために色々な資料を読み漁りました。それらの問題を一つ一つ自分なりに解明し書き出したのが「楠木正成 夢の花」です。

書き上げて見て感じたのは、彼の生き様には「武士道」の原点として「リーダー」としてあるべき姿を大いに示唆してくれております。そんな事を心の片隅において読んだら、何かは幸せと思ひます。当初の二部が完結と思ひ、増刷でできたことを改めて感謝致します。

●テーマ

●夢を追って「楠木正成 夢の花」執筆

●定年後に、「楠木正成 夢の花」執筆

統合幕僚監部の新編そして

指揮通信システム部の誕生

統幕指揮通信システム企画班長

菅野 俊夫



去る平成十八年三月二十七日、統合幕僚監部が編成され、新たな統合運用体制がスタートするとともに、システム通信関係者の念願であった指揮通信システム部(以下、指通部)と記述します。が新に誕生しました。

指通部は、統合幕僚会議事務局第三幕僚室内に置かれていた通信電子室、中央指揮所(CCP)管理運営室、防衛情報通信基盤(DII)管理運営室及びコンピュータ・システム共通運用基盤(CO)管理室の四つの室を母体としてこれを再編・強化した組織であり、統合幕僚長による各自衛隊の一元的な運用に資するもので、統幕から統合任務部隊等の現地展開部隊までの間、並びに官邸及び自米軍司令部を含む関係部外機関との間における指揮連絡及び情報共有の充実・強化を担っています。

指通部の編成は、指揮通信システム企画課の2つの課からなり、統合運用による円滑な任務遂行に資する各種計画・装備システムに関する研究及び統合運用における各自衛隊の行動及び訓練に係わる通信計画等に関する業務を所掌しています。

新編された統幕の主要な活動としては、三月二十七日以降、ゴラン高原、インド洋そしてイラクにおける国際平和協力活動に係わる業務を継承する一方、五月のインドネシア共和国における国際緊急

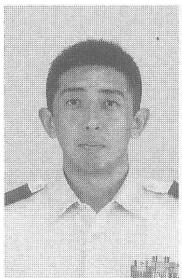
援助活動、七月の北朝鮮による弾道ミサイル発射事案、十月九日の北朝鮮による地下核実験の実施への対応等があり、早速統幕による統合運用の手腕が問われています。

また、指通部としても、これらの統幕及び各幕・各自衛隊の活動を指揮通信の面から支援することにも、秘密電算機情報等流出防止に係わる抜本的対策、防衛庁長官や航空自衛隊を統幕に「なりすましメール」事案への対応等、情報保証やサイバー防護に係わる案件等について、対応に迫られました。

一方、統合C4のビジョン・コンセプトに関する部内検討を実施して中長期的な整備の方向性を案

イラク人道復興支援活動に参加して

第十二通信中隊 南 秀憲



信友会の皆様には御健勝にて御活躍のことと御喜び申し上げます。

私は、平成十八年五月から約三ヶ月第十次イラク復興支援活動に参加していただきました第十二通信中隊の南一尉と申します。

陸上自衛隊の通信技術に「IT化」の波が急激に押し寄せた昨今、民間の通信技術「IPネットワーク通信」による本邦(日本)と現地(サマワ)の医療技術・施設補修指導等の活動現場、連絡幹事の活

出し、その具体化について各幕との連携強化を図るとともに、各自衛隊通信部隊との間で統合通信勉強会を実施する等、現状・問題点の把握とその改善に努めています。

更に、統合運用態勢の充実・統合通信態勢の強化を図るため、常設の統合通信部隊を設置すべく、自衛隊指揮通信システム部(仮称)の新編について十九年度の概算要求を実施しています。

統合通信部隊を一九年度末に新編することは、従来の検討予定の一部前倒しとなるため、陸海空幕及び内局との間で侃々諤々の議論を経て概算要求に過ぎ着いたものですが、将来の統合の指揮通信及びシステムの充実・発展に向けた第一歩であり、非常に意義深いものと考えています。

以上のように、統幕そして指通部は、新編・誕生とともに未完・未熟な組織ながらもフル活動しておりますので、今後とも皆様方のご理解とご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

過去に派遣された隊員特に通信に携わった約300名の隊員に感謝するとともに現地の過酷な環境に二年半にわたり耐えてくれた通信回線に感謝しつつ「閉所」の命令を出したとき身震いがしたこととを昨日のことのように鮮明に覚えています。

今回の撤収作戦において、通信の質・量が目に見えて減っていくことを目の当たりにすること、継続的な通信確保が部隊の作戦行動に如何に重要であるかを隊員再認識でき通信科の隊員である誇りとプライドを更に醸成することができ、通信技術の向上はもとより一隊員として成長させてもらえた非常に成果のある派遣でありました。

また、イラク派遣で確保した通信組織は、この先国際緊急援助隊等の災害派遣任務に役立つ有効な通信手段であります。我々派遣隊員は、この活動で得た通信技術及び経験を他の隊員に普及し、IT化の波に乗っていかれるように、このに就いて考えております。

今、派遣を終了して切実に感じることが、イラク国とイラク国民が一日でも早く自立する国家・民族となり、安定した国家を築くべく一歩ずつ進んでいくことを心から願う日々です。

「イラクに平和が戻るその日まで。」

信友会新入会員名簿

氏名	〒	現住所	電話番号	勤務先	勤務先電話番号	最寄所所属
堀本 雅二	962-0807	宮城県仙台市太白区山崎町13-17	(022)244-0299	宮城県仙台市太白区山崎町13-17	(022)244-0299	宮城県仙台市太白区山崎町13-17
中野 好行	964-0924	北海道札幌市中央区南24条9丁目2-15-202	(011)521-9094	富士通ネットワークソリューションズ(株)	(011)219-1116	宮城県仙台市太白区山崎町13-17
松浦 孝	944-0007	埼玉県東武市日野町486-1-301	(048)735-2471	株式会社 エムシーシー	(03)5844-2665	宮城県仙台市太白区山崎町13-17
内田 伸	061-2281	北海道札幌市南区藤野1条6丁目7-2	(011)595-0685	株式会社 ショーランドシステムズ・サービス	(011)532-3940	宮城県仙台市太白区山崎町13-17
元田 亮亮	412-0042	静岡県静岡市駿河区1905-280	(055)80-0146	株式会社 中外電気科学研究所	0568087-6425	宮城県仙台市太白区山崎町13-17
藤村 幸次	753-0508	山口県山口市曙町7-41	(083)939-7959	東京海上日動火災保険 株式会社	(083)928-3110	宮城県仙台市太白区山崎町13-17
大原 芳久	684-0886	兵庫県伊丹市宮内2丁目11-604	(077)785-1487	ライオン厚生サービス株式会社	066446-6459	宮城県仙台市太白区山崎町13-17
渡邊 順徳	154-0001	東京都豊島区池袋2-13-11-301	(03)5412-6650	大井建設株式会社	036785-1276	宮城県仙台市太白区山崎町13-17
佐々木 浩	200-1636	茨城県北相馬郡利根町利根町880-123	(0297)68-6224	プラホーム・株式会社	(03)3655-8811	宮城県仙台市太白区山崎町13-17
小島 俊仁	233-0005	神奈川県横浜市港南区東戸塚4丁目47	(045)854-6337	NBCネットワーク・センター株式会社	(03)5210-4994	宮城県仙台市太白区山崎町13-17
菅原 幸一	983-0006	宮城県仙台市青葉区宮城2丁目1-91	(022)259-2751	(株)ジェンシステムズ・サービス	(022)782-9693	宮城県仙台市太白区山崎町13-17
藤又 雅文	963-0836	北海道札幌市西区豊栄6条6丁目3番3-601	(011)696-0886	札幌ペーパーパケット株式会社	(011)261-3621	宮城県仙台市太白区山崎町13-17
村田 和英	232-0066	神奈川県横浜市西区南幸2丁目54-19	(045)721-5313	八通電機株式会社	(03)3670-3610	宮城県仙台市太白区山崎町13-17
辻 信治	263-0003	千葉県千葉市美浜区小湊町1-105-9	(043)423-9645	(株)エムシーシー	(03)5227-1054	宮城県仙台市太白区山崎町13-17
三浦 慎平	174-0041	東京都板橋区赤旗1-4-405	(03)3970-8616	株式会社 ネットコムセック	(042)333-3983	宮城県仙台市太白区山崎町13-17
大崎 健二	682-0905	兵庫県神戸市東灘区12-16-5	(06)638-1519	白木デザイン株式会社	(096)362-1256	宮城県仙台市太白区山崎町13-17
高木 正隆	905-0031	北海道札幌市東区北11条1丁目3-5-405	(011)749-1334	株式会社 エフ・エフ・ネットワーク	(011)740-6561	宮城県仙台市太白区山崎町13-17
渡辺 和彦	614-0103	宮城県仙台市太白区山崎町13-17-50	(098)32-2833	宮城県仙台市太白区山崎町13-17-50	(098)32-2833	宮城県仙台市太白区山崎町13-17
堀本 雅二	331-0812	埼玉県さいたま市北区宮原3丁目376-1-1304	(048)651-3938	神電電子株式会社	(03)2651-8161	宮城県仙台市太白区山崎町13-17
内田 伸	679-2218	兵庫県神戸市東灘区1丁目592-3-44	(078)322-1305	近畿建設株式会社	(078)322-1305	宮城県仙台市太白区山崎町13-17
渡辺 雅二	955-0552	宮城県仙台市太白区山崎町12-44	(022)309-6343	日本興業銀行株式会社 東北支店	(022)309-6343	宮城県仙台市太白区山崎町13-17
木下 典史	333-9335	東京都板橋区赤旗1-11-10-101	(03)3977-7303	富士通ネットワーク株式会社	(04)0720-1197	宮城県仙台市太白区山崎町13-17
大久保 利通	333-9252	埼玉県浦和市大宮1762-1-1304	(048)675-2385	神電電子株式会社	(03)2651-8161	宮城県仙台市太白区山崎町13-17
八木 功	222-0006	神奈川県横浜市港南区東戸塚4丁目47	(045)721-5313	八通電機株式会社	(03)3670-3610	宮城県仙台市太白区山崎町13-17
今村 行雄	344-0007	埼玉県東武市日野町486-1-301	(048)735-2471	株式会社 エムシーシー	(03)5844-2665	宮城県仙台市太白区山崎町13-17
長瀬 新一	339-0081	埼玉県さいたま市港南区東戸塚4丁目34号	(048)759-8730	富士通ネットワーク株式会社	(03)5363-7215	宮城県仙台市太白区山崎町13-17
金子 真男	200-0844	茨城県上田市上郷1丁目204-30	(029)843-1832	いよいよ損害保険株式会社	(029)866-9941	宮城県仙台市太白区山崎町13-17

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

氏名	逝去年月日	年	住所	氏名	逝去年月日	年	住所
毛利 浩志	113.02	837	千葉県佐倉市王子台2-3-4	佐藤 隆	113.11	015	宮城県仙台市太白区山崎町13-17
渡辺 雅二	116.05	819-1106	福岡県南城市志賀2-3-9-2	中野 好行	116.05	819-1106	北海道札幌市中央区南24条9丁目2-15-202
毛利 隆	116.06.24	332-1137	神奈川県藤沢市寺尾台2-4-3	松浦 孝	116.06.24	332-1137	埼玉県東武市日野町486-1-301
井上 秋英雄	116.06.30	815-0105	福岡県太宰府市南橋2-1-1-9	内田 伸	116.06.30	815-0105	北海道札幌市南区藤野1条6丁目7-2
岩本 敬司	117	356-1115	埼玉県川越市野田町2-4-6	元田 亮亮	117	412-0042	静岡県静岡市駿河区1905-280
小川 勝男	117	183-0014	東京都府中市豊栄6-2-7-2	藤村 幸次	117	753-0508	山口県山口市曙町7-41
岡本 泰	117	358-1152	埼玉県所沢市北野2-8-4-3 77701 5741の3	大原 芳久	117	684-0886	兵庫県伊丹市宮内2丁目11-604
藤島 隆	117	963-0201	福島県郡山市大町7-6	渡邊 順徳	117	154-0001	東京都豊島区池袋2-13-11-301
伊藤 敬司	117.04	410-0223	静岡県沼津市内浦三津8-4	佐々木 浩	117.04	200-1636	茨城県北相馬郡利根町利根町880-123
近岡 武	117.05.09	709-0875	岡山県赤松郡瀬戸町寺地9-6-4-2	小島 俊仁	117.05.09	233-0005	神奈川県横浜市港南区東戸塚4丁目47
中田 浩	117.07	271-0043	千葉県市川市南浦4-1-9-1-2	菅原 幸一	117.07	983-0006	宮城県仙台市青葉区宮城2丁目1-91
小林 豊	117.08.21	202-0006	東京都西東京市赤羽2-6-1-8	藤又 雅文	117.08.21	963-0836	北海道札幌市西区豊栄6条6丁目3番3-601
鈴木 正臣	117.10.03	244-0842	神奈川県横浜市西区磯子1-7-3-3-2	村田 和英	117.10.03	232-0066	神奈川県横浜市西区南幸2丁目54-19
池田 善吉	117.10.21	734-0052	広島県広島市南区南區3-7-1-2	辻 信治	117.10.21	263-0003	千葉県千葉市美浜区小湊町1-105-9
砂田 政治	117.11.11	239-0822	神奈川県横浜市中区磯子3-7-3-4	三浦 慎平	117.11.11	174-0041	東京都板橋区赤旗1-4-405
保科 幸夫	117.11.20	651-2128	兵庫県豊前市長門町1-7-3-8	大崎 健二	117.11.20	682-0905	兵庫県神戸市東灘区12-16-5
渡辺 雅二	117.12.19	179-0081	東京都練馬区北町2-0-1-1-10-6	高木 正隆	117.12.19	905-0031	北海道札幌市東区北11条1丁目3-5-405
伊藤 浩	117.12.20	350-1172	埼玉県川越市南浦4-1-9-1-2	渡辺 和彦	117.12.20	614-0103	埼玉県仙台市太白区山崎町13-17-50
小野 六郎	118.01.01	046-0365	静岡県沼津市南浦4-1-9-1-2	堀本 雅二	118.01.01	331-0812	埼玉県さいたま市北区宮原3丁目376-1-1304
塚田 広	118.01.05	333-0833	埼玉県さいたま市港南区東戸塚4丁目34号	内田 伸	118.01.05	679-2218	兵庫県神戸市東灘区1丁目592-3-44
今井 義久	118.01.19	470-0156	愛知県豊田市長瀬町南浦2-9-6	渡辺 雅二	118.01.19	955-0552	宮城県仙台市太白区山崎町12-44
柴山 通	118.02.21	100-0043	東京都品川区八潮3-1-0-3-4-10-12	木下 典史	118.02.21	333-9335	東京都板橋区赤旗1-11-10-101
早崎 進	118.07.01	277-0831	千葉県市川市南浦4-1-9-1-2	大久保 利通	118.07.01	333-9252	埼玉県浦和市大宮1762-1-1304
船木 直	118.08.25	259-1115	神奈川県伊勢原市森森台1-1-5-6	八木 功	118.08.25	222-0006	神奈川県横浜市港南区東戸塚4丁目47
青山 謙	118.09.25	300-0331	茨城県龍岡郡阿見町阿見2-2-3-7-6	今村 行雄	118.09.25	344-0007	埼玉県東武市日野町486-1-301
西岡 雅典	118.09.28	665-0881	兵庫県三田市山本町1-7-2-5	長瀬 新一	118.09.28	339-0081	埼玉県さいたま市港南区東戸塚4丁目34号

